



弘前アップル RC 週報

会長：荒田 俊治 幹事：坂本 大輔

2014/05/26

第 87 回例会

弘前アップル RC 事務所 〒036-8086 青森県弘前市田園 1-12-2 アイエーネットワーク内

田中訓（さとし）様プロフィール

昭和 37 年 7 月 28 日生まれ 51 才

田舎館村在住で両親・妻・息子（19 才）・娘（17 才）の 6 人家族

娘は重度の知的障がい児で、現在施設に通所しています。

経歴

大学卒業後、総合福祉センターなつどまり（母子短期入所施設）

ダビデ保育園（障がい児担当）・草薙園（知的障害者入所施設）

出会いの家あうん（知的障害者通所施設）等に勤務。

平成 15 年より NPO 法人を立ち上げ、現、デイサービスセンターかたつむりを運営しています。

講師紹介（関場慶博会員）

今日はお越しいただいた田中訓さんを紹介したあとにポール・ハリスフェローの盾とピンを贈呈します。

実はお会いしたのはつい最近のことです。坂本会員の方が古い付き合いのようです。

僕との出会いはデイサービスの協力員を引き受けてもらえないかということで田中さんがきました。多くの施設でやっているのでもう無理だと思い、正直お断りしようと思いましたが、おいでになってお話をきいているうちに「単なる保育園とかではなく、知的障害を持った施設というだけで感銘を受け、もうひとつはうちの事務をやっている人の子供が

「幼稚園の時に世話になり田中先生がいたから幼稚園に行くことが出来ました」という話を聞き、そういうご縁があるならと、思い切って引き受けることにしました。

どういことをしているのか訪問してみたら知的障害を持っている子供がくっついてきて、自分に親近感持ったようでとても雰囲気の良い施設でした。

そういうことで田中さんのお話をぜひ聞きたいと卓話を無理やりお願いしました。そうしたら田中さんが私のやっていることを知っていらっしやるとのことです。大金を寄付を申し出てくれました。それでおしまいにはしたくないということでポール・ハリス・フェローの称号を田中さんにぜひとっていただきたいということで手続きしましたので今日は是非お渡ししたいと思います。



荒田会長からポール・ハリスフェローの盾とピンを伝達

こんばんは。先程ご紹介いただいたデイサービスビスかたつむり田中です。まさかこんな立派なものをいただけるものをお願いすると思わなかったので緊張しています。ロータリークラブは私のイメージはもっと年配の方がいてぴんとはりつめたところでお話をすると思っていました。福祉に関してもご存知ない方ばかりでお話を組んで来たのでどうしようかと思っています、一応レジメを見ながらお話をしたいとおもいます。

デイサービスはというと皆さんは街の中で車を見かけるとおもいますが、ほとんどそれは介護保険で、お年寄りを対象にしていますが、私の施設は放課後等デイサービスは障害者総合支援法、その前は自立支援法で位置づけられています。うちの放課後デイサービスは18才まで、特例として20才までの障害を持った子供たちがうちの事業所に来て生活習慣や集団適応や社会適応の訓練などを行っています。あくまでも障害を持った子供の施設です。私が始めた10年くらい前にはこの施設の数は10箇所なかったと思いますがその後が増え、今は17箇所あります。それだけあれば大丈夫だと思うのですが足りていません。

どうしてかといえば、1回利用すると18才まで利用するので「なかなか空きができません。

また発達障害の子供さんが大変増えている状況があります。これは全国規模の話でして、この障害を持った子供が通う学校第一養護学校では近年にないくらい発達障がいの子供たちが入って今までは小中高スクールバスに乗って通学していましたが対応できなくなった、そうなる親が送迎しなければならない状況になっていきます。また学校が手狭になっていますし、教室もいっぱいになっています。その他には弘前大学の特別支援学校があります。ここは定員が決められていますのでそれほど増えてはいません。普通の小中学校の特別支援学級と言われる学級の子供たちもうちの事業所に通ってきています。

地域は大鰐・相馬・岩木・弘前・黒石です。定員10名ですが、15人までは1日大丈夫でそれくらいの人数の子供が通っています。

文科省統計では知的障害の学校数が劇的に増えています（資料を御覧ください）

知的障害が際立って増えている、これは発達障害の子供が養護学校に行く流れがあるので増えています。相対的に増えています。知的障害がダントツに増えています。2002年に文科省の統計ですが発達障害と思われる子供がどのくらい通常の学校に在籍しているともいえますか？6.3%、普通の学級に発達障害と思われる子がいると思われれます。30人のクラスで2人程度はいるということです。養護学校に通ってなくて、学校で問題になっている子どもはかなりの数の登っているのではないかと思います。発達障害の子は「どんなこ？」の定義は資料を御覧ください。

福祉関係の方はわかると思いますが、アスペルガー症候群や自閉症は「レインマン」や「あたる（中居正広が演じた）」あの人達が自閉で得意な能力がある極端な例だと思います。

自閉症の基質はあるが知的に問題がないのがアスペルガー症候群です。学習障害があり、



読むとか各数式の計算に問題があるとか。普通に喋って普通に運動ができるが学習面で特別な特徴を示します。「の」と「ぬ」の区別つかないとか「ね」と「わ」が区別できないとか、そういう問題もあります。数的な概念に関して、1はわかるが1個と結びつかないとか、落ち着きがないとか突発的になにかやるとか。学校に行くとルールが守れないとか忘れ物が多いとか集中できないとか、この子供たちを含めて発達障害といいます。原因は諸説ありますがいまのところ有力なのは機能障害。CTでもMRIでも障害がない、遺伝子的に、など諸説はありますが確たる原因がはっきりしていないから教育だったり療育だったりという部分で支援が必要になります。またそういう子どもたちがどんどん増えています。それはどうして増えたのか。診断方法が明確になったという人がいますし、環境因子が原因だという人がいます。もう少し研究の成果をまたなければなりません。

自閉症をつきつめるとこれが一番広い定義をもっています。どういう特徴があるかというところも資料をご覧ください。人と上手につきあえない、他の人と目をあわせて会話することができない。小さい子が目をあわせないと親が相談に来てわかることもあります。自閉はこだわりがあるのがわかります。うちの子供はミニカーをと続けたり、他の子くるくる回り続けたり、同じ遊びだけだけを繰り返します。また食感もこだわりがあります。納豆はこのメーカーのもでなければならぬとか、マグロの刺し身とイチゴしかたべないという子供もいて特異なこだわりがあります。決まったルートでないと歩かないとか。久渡寺の階段を登ったように後ろ向きに歩いた子供さんがいました。得意なこだわりがあるが知的には遅れていないのを高機能自閉症と言われていました。

一番支援を要するのは知的に遅れていないので、できないことを自分でどうしていいかわからないでもがくとか、自分を特異な目でみ

られることが辛いです。親も、外面はなんでもない子供と第三者がとらえ、問題が起きた時にはしついで片付けられてしまいます。

知的障害や身体障害は検査や外見でわかりませんが発達障害は外からみてもわかりません。その子らをどのようにフォローしていくのか。いまは精神科の分野になります。診断書をもらい手帳の申請をし、精神福祉法を使うのが今の流れです、こういう子供がすこしでも社会で快適に暮らしていけるよう理解を求めていかなければならないと思います。

第19回「日本青少年交換研究会福島会議」出席報告

土日福島での猪苗代湖で開催された青少年交換会議にラインや2830地区の方々と出席しました。これは毎年行われ、もう20年になります。1回休んだので今年で19回目になります。僕は第3回から参加しています。全国から青少年交換で来ている子どもや、これから行く子どもたちが70~80人くらい集まります。地区内だとせいぜい10人、青森は二人しかいませんが、全国から多国籍の子供があつまるので楽しかったと思います。総勢300人くらいの会議でした。。青少年交換もいろいろ問題があり、これはどうすればいいか。とか子供たちが1年間楽しく過ごすためにどうすればいいかを話し合ってきました。

次はシドニーの国際大会に行ってきます。来週から1週間、1994年から毎年20年くらい続けて参加しています。余裕があったらFBにもおせますので御覧ください。来年はサンパウロです。国際大会に行くとロータリーは本当に国際性が豊かだなあとおもいます。



5年先くらいまで決まっているのでいつの日かぜひ参加し、ロータリーの素晴らしさを体験して下さい。



ニコニコ報告

宇野純子：田中さん、ようこそ！！卓話ありがとうございます。とても良い話が聞けました。また遊びに来てください。

坂本大輔：田中さん、ようこそいらっしゃいました。昔、亡き父が「うちの施設（草薙園）は優秀な職員ほど退職する。うちの施設は登竜門だ」と皮肉っていたのを思い出します。



出席報告

本日の出席数：12名

出席率 41%

修正出席率 65.5%

その通りのご活躍だと思った卓話の内容でした。

板澤雅人：現在は藤崎町で仕事をさせて頂いていますので本日の卓話を楽しみにしておりました。

木村由美：田中訓様の外部卓話を楽しみに来ました。ライン君もあと1ヶ月ですね。ホストファミリーの皆様、本当にお疲れ様です。寂しくなりますねえ～～！

荒田俊治：新緑の頃、美しい山々を楽しみたいです。

関場慶博：土日ラインと一緒に福島県猪苗代湖に行ってきました。第19回日本青少年交換研究会のためですが、私は第3回から毎年参加しています。田中様、ようこそお越しくださいました。お話を楽しみにしています。

@@今後の予定@@

■例会予定

6/2 各委員会活動報告、次年度理事会（例会終了後）

6/9 各委員会活動報告

6/16 E例会

6/23 会長総括

6/30 休会

7/14 /ガバナー訪問 17時半～クラブ協議会

地区内外行事

6月1～4日 シドニー国際大会